

輝 継



発行者
諫早市立真城中学校
校長 山内 昇

学校教育目標

- 広い心と公正な判断力のある、情操豊かな生徒を育成する。（徳育）
- 自ら求めて学び、豊かな知性を備え、創造力に富む生徒を育成する。（知育）
- 健康でたくましく、忍耐力に富む生徒を育成する。（体育）

〇 総務委員の任命について

15日（火）に、総務委員の任命式を行いました。各クラスから2名ずつ選ばれた14名に任命状を渡しました。体育館に響く大きな声で返事をし、引き締まった表情で任命状を受け取る姿が印象的でした。以下に、クラスの代表となった14名の総務委員を紹介します。

年	組	氏 名	氏 名
3年	1組	牟 田	笠 松
	2組	堀 口	西 川
	3組	杉 本	岡
2年	1組	山 村	峯
	2組	玉 里	銭 坪
1年	1組	高 崎	田 苗
	2組	齊 藤	波 江

クラスをまとめ引っ張っていくことは、楽しいことばかりでなく、苦勞も少なくないと思いますが、自分たちの力で学校生活をよくしていこうとする「自治能力」を高めてほしいと願っています。周囲の大人（先生や親など）から注意や指導をされるだけでは、前向きな気持ちにはなれません。自分たちで気づき、改善し、よりよくなろうとする気持ちを大事にしたいと思っています。そうすれば、今年度のスローガンにある通り、一人一人が「輝く」ことへとつながると思います。各クラスの総務委員を中心に、互いに高め合える集団になることを願っています。

その後、表彰伝達式を行いました。男子バドミントン部の西崎 君、坂井 君のペアが諫早市春季大会ダブルスの部で1位、河波 君、針尾 君のペアが3位、また、川久保 君、竹村 君がそれぞれシングルの部で3位に入賞しました。バドミントンは競技人口も多く、1位や3位を獲得したことは素晴らしい結果です。6月の中総体がどんどん近づいています。始業式の日にも「その日は必ず来る」というお話をしました。すでに約10日、中総体の日に近づいています。今できる準備をしっかりと行ってほしいです。ただし、結果だけを追い求めるのではなく、自分の目標に向かって努力する過程にも大きな意義があり、自分自身の成長につながるということを忘れないでほしいと思います



○ 全国学力・学習状況調査（オンライン）

16日（水）に、3年生ではオンラインによる全国学力調査を実施しました。これまでも学習に関する質問はオンラインで行っていましたが、今回は**理科の調査をオンラインで実施しました。**



従来の紙のテストとは解答の方法が異なるので、戸惑いを感じている生徒も多かったようです。調査の内容は、**問題の中に動画など紙ではできない方法での出題もあり、デジタルならではの「よさ」**を感じるものでした。さらに、問題の説明、表、写真、動画、4コマ漫画などの多様な情報から、解答を導く問題が多かったです。単純な知識だけではなく、読解力や思考力が求められていると感じました。まさに、実際の社会の中で生きるような出題の方法だと思います。実は、私は理科の授業をしていましたが、「なるほど!」と、思わず唖ってしまう問題ばかりでした。

2日目（17日）の調査は、国語と数学でした。こちらは従来の紙で解答する方式の調査でした。**「書く活動」**は、言葉や思考力・表現力を高めるうえでは大事な活動です。デジタルと実際に書く活動、どちらも大切にしながら教育活動を進めていきたいと考えています。

○ 今日の給食（4月17日）

17日（木）は、中津からげ、だんご汁、かぼす和え、麦ごはんでした。**「からあげ」**は生徒たちが好きなメニューの一つです。おいしそうに食べる子どもたちの笑顔が印象的でした。今日の給食準備のときに、**「からあげだ〜!」、「やった〜!!」**という声がたくさん聞かれました。食べごたえもあり、生徒たちは満足げでした。栄養をたくさん摂って、体育大会や市中総体に備えてほしいです。

